



「あそびの達人(主催:青少年活動交流センター)」で実施した「環境カルタ大会」の様子



今年のあなたの運勢は…?  
ワンポイントアドバイス付きの  
エコみくじ

早いもので今年も3ヶ月が過ぎようとしています。皆さんは今年の冬はどのように過ごしましたか? ウィンタースポーツ、食べ物、行事等々…、岩手の冬ならではの楽しみがたくさんありました。

さて、環境学習交流センターでは、冬休み期間中に様々な講座やイベントを開催しました。今号は大盛況だったイベントの様子をお伝えし、本年度の締めくくりとしたいと思います。

どうぞ、お楽しみに!



## Index

- ▶ センター情報
  - ・ 展示
  - ・ エコカーゴが行く! ~第3回~
  - ・ 特集: 環境学習講座
- ▶ 団体紹介

- ▶ 「皆で取り組んでいます。CO<sub>2</sub>ダイエット日記」その3
- ▶ 県内イベント情報
- ▶ センターブックレビュー
- ▶ 新着図書のご案内

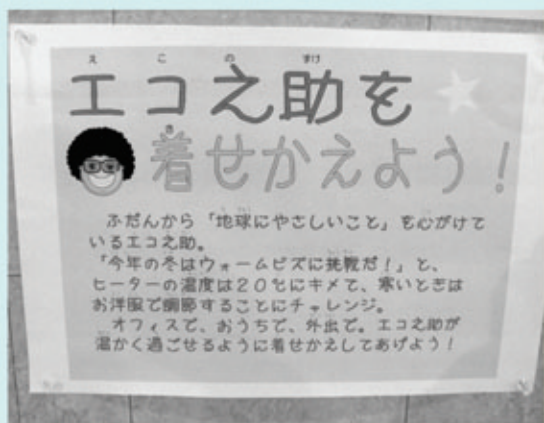


# センター情報

今回は、「環境学習講座」を特集します。名前だけ聞くと、「ちょっと難しそう…」と思う方が多いのでは。しかし、その内容はバラエティに富んでおり、子どもから大人まで参加できるんですよ。

それでは、今号の「センター情報」をご覧ください。

## ◎展示



灯油の使用量が他の地域と比べてとても多い岩手県。そこで第4回企画展示は、エネルギーをなるべく使わない寒～い冬の「あたたかい暮らし」がテーマ。『冬のエコチェック』では、冬ならではのチェック項目を用意し、来館者の皆さんに『既になっていること』、『これからできそうなこと』に色別シールを貼ってもらいました（ちなみに『既に～』で多かったのは「暖房は20℃をめやすに設定」、「これから～』では「空いた時間でストレッチ」でした。ストレッチは、血行を促進させ身体の冷えを防いでくれるんですよ。今回の一番人気は『エコ之助を着せかえよう!』。これは人形を着せ替えて遊びながらウォームビズの豆知識を知ることができる展示。子どもから大人まで幅広く楽しく体験してもらえたようです。

「あたたかい暮らし」がテーマ。『冬のエコチェック』では、冬ならではのチェック項目を用意し、来館者の皆さんに『既になっていること』、『これからできそうなこと』に色別シールを貼ってもらいました（ちなみに『既に～』で多かったのは「暖房は20℃をめやすに設定」、「これから～』では「空いた時間でストレッチ」でした。ストレッチは、血行を促進させ身体の冷えを防いでくれるんですよ。今回の一番人気は『エコ之助を着せかえよう!』。これは人形を着せ替えて遊びながらウォームビズの豆知識を知ることができる展示。子どもから大人まで幅広く楽しく体験してもらえたようです。

エコカーゴが行く!

## 第3回



昨年4月にお披露目となってから、これまでに県内各地域で40回を超える出張環境学習会を開催してきました。今回は、葛巻小学校での総合学習の授業の様子をご紹介します。

### 葛巻小学校5年生総合学習

出勤日：2008年10月14日（火）

クリーンエネルギーの町、葛巻町で『地球温暖化と新エネルギー』をテーマに授業を行いました。前半はクイズやスライドで温暖化やエネルギーについて学び、後半はペットボトルとソーラーライトを使ってソーラーランタンを作りました。思い思いのイラストを入れたオリジナルランタンが完成し、早速ベランダで充電。新エネルギーを身近に感じる事ができたようです。

他にも  
こんなところへ  
行きました!

- ・住まい・まちづくりフェア2008  
出勤日：10月4日（土）・5日（日）  
場所：一関市総合体育館
- ・久慈地方産業まつり  
出勤日：10月11日（土）・12日（日）  
場所：久慈市文化会館
- ・トリコロールフェスタinななやーと  
出勤日：10月18日（土）・19日（日）  
場所：二戸広域観光物産センター

- ・陸前高田市立高田小学校6学年PTAレク  
出勤日：11月7日（金）  
場所：高田小学校
- ・平成20年度 新堀学びと文化の里フェスティバル  
出勤日：11月9日（日）  
場所：新堀振興センター
- ・久慈市立大川目小学校5学年PTA親子レク  
出勤日：11月30日（日）  
場所：大川目小学校

## 特集

# 環境学習講座

環境学習交流センターでは、出張による学習会だけではなく、拠点となるアイーナの施設内でも様々なテーマで講座を開催してきました。おかげさまで各講座で多くの方にご来場いただきました。ありがとうございます。ここでは、12月に開催した講座を振り返りお伝えしたいと思います。

### ・第8回環境学習講座

「100万人のキャンドルナイト

inいわて2008冬至編」

日時：2008年12月21日（日）16:00～18:00

場所：環境学習交流センター

毎年、夏至と冬至の日に行われ、全国でその輪が広がりにつつある100万人のキャンドルナイト。2時間だけ電気を消して、ロウソクの灯りの下で過ごします。センターでは「親子で楽しむキャンドルナイト」ということで、小さなお子さんでも参加できるよう少し早めの時間からスタートしました。

#### ●当日のプログラム

オープニングアクト(劇)

歌と手遊び

トークショー

環境紙芝居優秀賞2作品

読み聞かせ

影絵 ～手袋を買いに～

口笛おじさんコンサート

環境紙芝居最優秀賞作品

読み聞かせ

歌のコンサート



今回は、環境紙芝居の読み聞かせなど環境問題について学ぶ時間と、影絵やコンサートのようにロウソクの灯りだけで楽しめるプログラムをご用意しました。暗い中でも紙芝居をじっくりと観ている子もいたり、コンサートでは一緒に手拍子をしたり歌ったりと、みんなでイベントを楽しむことができました。環境に対する思いは人それぞれですが、このように同じ時間を共有するのも良いかもしれません。

それでも、子ども達にとって一番嬉しかったのは、お菓子のプレゼントかな…？

### ・第9回環境学習講座

※特許庁委託平成20年度知的創造サイクル啓発事業

「子どものアイデアに気付く！

アイデアを引き出す！研修会」

「冬休み発明教室」

日時：2008年12月26日（金）10:00～16:00

場所：アイーナ6階 団体活動室2

この講座は、特許庁の事業として社団法人発明協会が開催しました（センター共催）。午前中は、課外クラブ指導員や学校の先生などの指導者向け講座として、知的財産権のお話や事業の説明、講師の松田純宏氏による講演をいただきました。午後からは、子ども達が参加する発明教室で実践指導会でした。

午後の発明教室に集まってくれた子ども達が作ったのは、磁石を近づけるとくるくる回るモーター・リードスイッチを使ったおもちゃ。リードスイッチは、身近なところで万歩計や家電製品などで利用されているもの。午前の研修で、アイデアや創造性を引き出すためのポイントの一つとして“最初から教えすぎない”ということが出てきましたが、その通り、作り方を教えるのではなく、たとえ失敗したとしても見本を自分の目で見て作ってみるという方法でした。最後にリードスイッチを使った未来の発明品を考えてもらおうと、実用化したら面白そうなアイデア満載の発明品が出てきました。

今回の講座に限らず、環境学習や自然体験の場においても、子ども達の興味や関心を引き出しながら接するということは、地球の未来にとって大切なことなのではと考えさせられるものでした。松田氏のユーモアをたっぷり交えたトークで、大人から子どもまで大満足の日でした。



## Information

詳しいことは、環境学習交流センターまでお問合せください。



環境学習交流センターでは、来年度も様々なイベントを企画しています。皆様へは随時お知らせする予定ですので、4月からもセンターのイベント情報をチェックしてみてくださいね♪

# 団体紹介

今回は、県内の「地球温暖化対策地域協議会」（平成20年11月現在14団体設立）と、「こどもエコクラブ」（平成21年1月末現在51クラブ）から、それぞれ1団体ずつご紹介いたします。

## 地球のめぐみネット（奥州市）

平成20年度から奥州市環境基本計画策定に伴い、策定委員会が開催されています。そこで出会ったメンバーが、日頃から暮らしを通して自然のめぐみを継承し、未来の子ども達に残して行こうと平成20年3月に立ち上げたHOTな地域協議会が「地球のめぐみネット」です。

昨年は、奥州市の小中学生対象に「地球温暖化に関する学習会」や「自然のめぐみを使ったおやつ作りと環境学習会」を行い、地球温暖化に関する寸劇や紙芝居等子ども達と楽しい交流をはかりながら、未来を見つめる学習会を開催する事が出来ました。その後、子ども達の感想文も取り入れ、子ども達自身と私達の意識の高揚も図る事が出来ました。また、衣川区の「食の安全に関する勉強会」において、実際に「無農薬・無化学肥料で稲作」を実践しているメンバーが本物の食について述べました。年明けて、1月には、金ヶ崎町の環境推進大会に「地球温暖化と生き物達」に関する寸劇を披露しました。劇とプロジェクターによる環境問題の実態を訴え、観客を魅了しました。



## どりーむキャンパスひろの（洋野町）

地域と一緒にできる活動、地域で育てる子供たちをテーマに4年前にスタートした“どりーむキャンパスひろの”です。近くには海も山もあり、たくさんの自然からエコな活動を体験しています。

私たちが取り組んでいることのひとつに地域の清掃奉仕活動があります。駅前や商店街の清掃、公園や川のごみ拾いなどです。

JR八戸線80周年記念の時には、種市ロータリーさんのご協力をいただき、駅の清掃とベンチのリニューアル（錆びを削り、塗り替え、種市をイメージする絵を描いたベンチ）をしました。利用しているお年寄りや高校生の姿を見るととてもうれしくなります。また、夏には駅前公園で清掃の後にキャンドルナイトを行い、エコの大切さを学び楽しみました。廃油を使ったろうそくを作り、地域の方々にも配り、ライトダウンを呼びかけました。

こういった小さなエコが子どもたちの心に育ち、地域に広がっていくことを願ってこれからも楽しみながら活動をしてきたいと思います。

## 「皆で取り組んでいます。CO<sub>2</sub>ダイエット日記」その3

待ちに待った春到来！冬の間、ぐんとう上がった光熱費も落ち着いて、ほっとしている方も多いのではないのでしょうか。

●乳児がいるので暖房は夜間もつけてしまいいくらでも電気と灯油代はかかってしまいます。

●きびしい寒さで床暖の温度を（家族がいる間）上げました。仕事にでかけたあとは全部最低にしていたのですが、灯油の使用量に驚きました。

気にはしていますが、なかなか減らせない暖房の使用…となるとやはり大事なのは日々の積み重ねですね。今回の声は冬場皆さんがどんな方法でどんな風にエコしていたのか、その結果をお知らせします。

●日中暖かい日はヒーターをこまめに消すようにしています。

●暖房と自動車のエコのために、家族単位での行動を心掛けています。一緒に行動できる場へは一緒に出かけ、外仕事（草取りなど）はみんなですんでいます。

●1人でいるときファンヒーターは20

℃にセッティングしています。家族の帰宅後はなるべく居間で団楽していますが、寒さが続くので大変です。

●ファンヒーターの温度は16度～18度と調節しながら使っています。

●暖房は一度ストーブで部屋を暖めたらストーブを消し、後はエアコン20℃～19℃設定で暖めています。

●お風呂の利用を1日おきにすると灯油の使用量が半分ぐらになりました。

●石油ストーブの上を利用して料理をしています。

家族で出かける・一つの部屋で団楽するというのは心も温まるともよいエコですね。皆さん自分なりのエコで冬を乗り切った様子。CO<sub>2</sub>ダイエット日記をつけて減った！という方もいらっしゃいましたよ。

ここで1つ問題。電気ストーブや石油ファンヒーター・エアコン等様々な暖房器具がありますが、実際はどれが一番エコなのでしょうか。

### 「暖房器具でエコなのは？」

エアコンと石油ファンヒーターでは、エアコンの方が二酸化炭素排出量は少なくなります。ただしこれは、エアコンが最近の省エネ型のものであり、暖房する部屋の断熱性・気密性がある程度保たれている場合のことです。（旧式のエアコンを隙間があるような部屋で使うと、逆の結果になってしまうこともあります。）

一般に電気を熱源として使う器具（電気ストーブ、電気ファンヒーター、オイルヒーターなど）で暖房をする場合、ガスや灯油に比べて二酸化炭素排出量が多くなります。しかしエアコンは仕組みが別で、屋外の熱を屋内に持ってくる働きをしますので、電気の持つエネルギーの数倍の熱を供給でき、電気の消費量は少なくすみます。

一方、石油ファンヒーターは、灯油が燃えると空気中の酸素と化合し水分を放出するので、加温効果があります。どちらの場合も部屋全体を温めるには沢山のエネルギーがかかりますが、部分暖房としてコタツやホットカーペットをうまく併用すれば、更に二酸化炭素排出量を抑えられます。

# 県内のイベント情報

## 犬倉山～鎌倉森ブナ林～網張温泉 雪上探勝会

- ・日時：3月14日(土)  
(予備日3月15日)  
午前8時30分～午後2時30分
- ・参加費：大人2,500円  
(リフト代、温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張温泉スキーセンター前
- ・定員：30名

- ・参加費：3,000円  
(リフト代、温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張温泉スキーセンター前
- ・参加資格：基礎スキー技術2級程度以上  
スキー用具は山スキーまたは、テレマークスキー
- ・定員：30名

### お問合せ

網張ビジターセンター  
TEL:019-693-3777  
FAX:019-693-2778  
E-mail:amihari@vanilla.ocn.ne.jp

## 三ツ石山スキーツアー

- ・日時：3月21日(土)  
(予備日3月22日)  
午前8時30分～午後3時

## 子どもエコキャビンスクール

- ～太陽光パネルをみんなの手で設置しようの巻～
- ・日時：3月14日(土)～15日(日)  
(1泊2日)
- ・場所：森と風のがっこう
- ※最寄の駅「いわて沼宮内駅」からの送迎有り
- ・参加費：7,000円(宿泊、保険、食費等)
- ・対象：小学3年～中学3年 20名(先着順)

- (食費・宿泊費・保険料等を含む)
- ・対象：大人(親子も可)、定員12名(先着順)

## 第3回くすまき・子ども自然 エネルギー春ブリングスクール

- ・日時：3月26日(木)～29日(日)  
(3泊4日)
- ・場所：森と風のがっこう
- ※最寄の駅「いわて沼宮内駅」からの送迎有り
- ・参加費：15,000円  
(食費、保険代、施設利用料等)
- ・対象：小学4年～中学3年 20名(先着順)

### お問合せ

NPO法人岩手子ども環境研究所  
(森と風のがっこう)  
TEL&FAX:0195-66-0646  
E-mail: morikaze@mvp.biglobe.ne.jp

## なつかしい未来・北いわての スローツアー2009<冬>

- ～「冬の岩手も楽しいよ!」編～
- ②なつかしい味満喫!  
「葛巻のお母さんたちと郷土料理作り」
- ・日時：3月20日(金・祝)～21日(土)  
(1泊2日)
- ・場所：森と風のがっこう
- ※最寄の駅「いわて沼宮内駅」からの送迎有り
- ・参加費：15,000円



## 自然観察会「植物の不思議探検隊」

- ・日時：3月15日(日)  
午前10時～12時
- ・参加費：無料
- ・集合場所：滝沢森林公園内  
ネイチャーセンター
- ・対象：児童生徒、一般
- ・諸注意：野外を歩くことのできる服装

### お問合せ

岩手県滝沢森林公園  
野鳥観察の森ネイチャーセンター  
TEL&FAX:019-688-5522

中には暖房にこんなものを使っていたという方も。

- 暖房には薪ストーブを使っています。OMソーラーとの併用で、太陽の恵みを受けつつ快適な生活です。
- 風呂と暖房・料理は薪を使っている為、灯油は殆ど消費しません。

木を燃やすと二酸化炭素が発生しますし、そもそも木を使う＝切るということ自体環境に悪いような気がする方もいらっしゃるのではないのでしょうか？なぜ薪ストーブは環境に優しいのか。その秘密は「カーボンニュートラル」にあります。

### 「カーボンニュートラル」とは？

「カーボンニュートラル」とはライフサイクルの中で、二酸化炭素の排出と吸収がプラスマイナスゼロのことを言います。例えば、植物の成長過程における二酸化炭素の吸収量と、植物の焼却による二酸化炭素の排出量が相殺され、実際に大気中の二酸化炭素の増減に影響を与えない等。植物は大気中のCO<sub>2</sub>

を振り込みながら太陽のエネルギーを蓄えています。それを燃焼させてCO<sub>2</sub>を発生させたとしても、それは化石燃料のように大気中のCO<sub>2</sub>濃度を上げることにはならない、大気中に戻したに過ぎないというわけです。

薪ストーブはカーボンニュートラルな暖房器具なのです。木は有効に使い、また上手に育てていけば限りない資源となります。最近では都心部でも使える高性能な薪ストーブや、デザインもオシャレで料理もできてしまう優れた物も出ていますので、次の冬はぜひチェックしてみてくださいね。

第3回はいかがでしたでしょうか？  
次回もどうぞお楽しみに♪

☆CO<sub>2</sub>ダイエット日記について、詳しくは下記ホームページを参考ください。  
パソコン版：<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/top.html>  
携帯版：<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/mobile-top.html> →  
※郵送・FAXでも取り組めます。環境学習交流センターまでお問い合わせください。



新規会員も  
まだまだ募集中です。  
用意するものは  
光熱費の請求書のみ。  
もちろん参加無料！  
ぜひ皆さんも取り組んで  
みてくださいね。

# センターブックレビュー



## 「地球温暖化の予測は「正しい」か？ —不確かな未来に科学が挑む—

江守正多／化学同人／2008年

温暖化予測は果たして正しいのか正しくないのか…。科学的予測に必要な「気候モデル」やコンピュータ・シミュレーションがどのように計算されているのか疑問に思ったことはないでしょうか？

地球温暖化の科学的予測について、温暖化予測の最前線にいる著者から私たちへ向けたメッセージに、ぜひ目を通してみてください。

## 「環境と欲望—東京環境会議」

小林武史+AP BANG!編／ポプラ社／2008年

—あなたにはどんな欲望がありますか。本書は、ap bank小林武史の呼びかけにより集まった著名人の、「環境と欲望」という人間が生きていく上で対局にあるように思える2つのテーマについて綴られたもの。自身も含めヒトとは欲深い生き物ですが、そこをどう折り合いをつけていくのか。キレイゴトだけでは済まされない環境の見方を、一緒に見つめてみませんか。

### 特集コラム

#### ～新着図書のご紹介～

今年度は、6月「環境月間」から7月の洞爺湖サミット期間中に、センターと岩手県立図書館との連携企画として、両施設で同時に図書展示をしました。また、11月の「いわて環境王国展」関連資料の展示など、皆さんに気軽に本を手にとっていただけるよう工夫してきました。

おかげさまで、昨年度に比べて図書コーナー利用者も増え、徐々に充実しているように感じます。

ここでは、環境学習交流センターで2月から新しく貸出しを始めた図書をご紹介します。



#### ・「1秒の世界②」

山本良一(責任編集)、Think the Earth Project(編)／ダイヤモンド社／2008年

#### ・「面白いほどわかる環境問題 地球エコクイズ100」

地球環境クイズ研究会／中経出版／2008年

#### ・「環境経済学の基本と仕組みがよ〜くわかる本」

栗山浩一／秀和システム／2008年

#### ・「環境行動の社会心理学」

高木修(監修)、広瀬幸雄(編集)／北大路書房／2008年

- ・「環境問題、ウソとホントがわかる本」  
杉本裕明(監修)、造事務所(編著)／2008年
- ・「グローバルCSR調達」  
藤井敏彦、海野みづえ(編著)／日科技連出版社／2006年
- ・「世界を救う13人のおばあちゃんの言葉」  
キャロル・シェーファー／ゴマブックス／2007年
- ・「ホッキョクグマのウィンストン」  
ジーン・デービス・オキモト(絵)、ジェレミア・トレメル(文)、千葉茂樹(訳)／ランダムハウス講談社／2008年
- ・「マグロが減るとカラスが増える？」  
小澤祥司／ダイヤモンド社／2008年
- ・「もったいないからはじめよう！ 全6巻」  
(財)環境情報普及センター(監修)／学習研究社／2007年

環境学習交流センターの図書貸出し手続きには、アイーナ会員カード(アイーナ3階総合受付で作成)が必要となります。また、お一人様5点まで2週間借りられます。岩手県立図書館にない資料も揃えておりますので、ぜひご利用下さい。

#### <センター通信> スタッフのつぶやき

弥生3月。冬の終わり、新しい季節の訪れです。四季それぞれが違う表情を持ち、季節ごとにその時期ならではの美しさを色濃く見せる県土というのも、岩手の素晴らしさの一つです。特に春は、雪道では我慢！のサイクリングなど、外出しやすい季節なので喜びも倍増です。さて、季節の変わり目と共に、今年度の「てとて」発行は今号が最後となります。来年度も変わらぬご愛顧をよろしく願います。

#### 発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F  
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753  
E-mail: eco@aiina.jp

<http://www.aiina.jp/environment/>

◎環境学習交流センターは、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。

次号は7月発行予定です。  
楽しみに待っていますね！

R100  
古紙配合率100%再生紙を  
使用しています